[DW]テーブルレコードの一括変換

OpenGIS 2023.6.12

<u>テーブルの複数の要素に同じ値を代入する操作</u>

テーブルアタッチが要素に対して1対1の場合が前提です。

複数のポリゴンが選択されています。



10717 / 10717 レコードが表示されています。 - 269 が選択要素

テーブルで要素が選択された状態で [レコード]>[既存レコードにデータを代入する]

🔥 A29-19_13000 ¥ ポリゴン ¥ A29-19_13000	—		×
テーブル 編集 レコード フィールド			
□ 👿 ¹ + - ↓ ゲ 既存レコードにデータを代入する			
A25A2 A29 A29 A29_(排他的選択 133(東) 要素の選択		1 29_007	і 60 🕰

変更するフィールドで条件を「全て上書き」

🗏 レコードにデータを入れる	– 🗆 X							
フィールド名 タイプ 条件 A29_001 テキスト 何もし A29_002 テキスト 何もし A29_003 テキスト 何もし A29_004 整数 何もし A29_005 テキスト 何もし A29_006 整数 何もし A29_007 整数 何もし	手法 値 ないマ ないマ ないマ ないマ ロもしない ないマ ないマ ないマ ないマ ないマ ないマ ないマ ないマ ないマ な							
 ■ ヌルまたはセロならは 214 ■ 適用 ● すべてのレコード (10717) ● 複数選択された要素にアタッチされたレコード (268) ● アクティブ要素にアタッチされたレコード (1) ■ OK キャンセル ヘルプ 								

*** レコードにテータ	を入れる		—				
フィールド名	タイプ	条件	手法	値	Ţ		
A29_001	テキスト	何もしない▼			L		
A29_002	テキスト	何もしない▼			L		
A29_003	テキスト	何もしない▼					
A29_004	整数	全て上書き▼	【指定してく	షెఫోరి 🗕			
A29_005	テキスト	何もしない▼		固定値			
A29_006	整数	何もしない▼		フィールド			
A29_007	整数	何もしない▼					
A29_008	テキスト	何もしない▼					
<u> </u>					Z.		
┌─適用────					٦		
〕すべてのレコード (10717)							
🤎 複数選択された要素にアタッチされたレコード (269)							
●アクティブ要素にアタッチされたレコード (1)							
		OK	キャンセス	ルーヘルプ			

変更値を入力します。

🗏 レコードにデータを	2入れる			—		×			
ド名 タイプ	条件	手法	値						
テキスト	何もしない▼								
テキスト	何もしない▼					- 11			
アキスト	何もしない▼	田本は一	a			-11			
第二	主し上書さ▼ 何あ〕たい▼	■正삩▼	্র						
アイハト	何もしない▼					- 11			
整数	何もしない▼					- 11			
テキスト	何もしない▼								
						1212			
┌─ 適用────									
○すべてのレコード (10717)									
○アクティブ要素にアタッチされたレコード (1)									
	_	OK	<u>+</u> +>	セル	~)	レプ			

上書きする値を入力し終わったら[OK]。 選択範囲のポイントの属性値が変わりました。

🍢 レコードにデータを入れる		—							
ド名 タイプ 条件	手法	値							
テキスト 何もしない▼									
「 デキスト 何もしない▼ テキスト 何もしない▼									
整数 全て上書き、	固定値▼	3							
テキスト 全て上書き▼ 敷粉 何をしない▼	▼ 固定値 ▼	第一種中高層(主居専用地						
● 空気 「もしない・ 整数 何もしない・	-								
テキスト 何もしない、	•								
M			2						
適用									
▲すべてのレコード (10717	7)								
🤎 複数選択された要素にア。	タッチされた	:レコード (269	9)						
「アクティブ要素にアタッチされたレコード (1)									
	OK	キャンセル	ヘルプ						

Ŋ	🕻 A:	29-1	9_13000¥ポ	リゴン ¥ A2	9-19_1300	0			_			×	
ž	ē	ブル	レ 編集	レコード	フィー	ールド							
	¥	$1_{ _{U}}$	$+_{\mathfrak{h}_{1}}{\mathfrak{h}_{2}}\not\simeq_{\mathfrak{h}_{2}}$	*₩	🖌 🔜 🚱	1							
	A29	A2 6	A29 A29_00	A29_005				A29_006		A29_	007		1
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			60	
	130	東	3	第一種中	「高層住」	居専用地城	戓		30			50	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			60	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			60	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			50	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			60	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			50	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			50	
	130	東	3	第一種中	「高層住」	居専用地城	或		30		:	L00	
	130	東	1	第一種個	氏層住居望	専用地域			30			50	
	130	東	3	第一種中	「高層住」	居専用地城	戓		30			60	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			50	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			60	
	130	東	1	第一種個	5層住居3	専用地域			30			60	Ŀ
	1		(111 Xar 14				· · · · · ·				2	7.0

10717 / 10717 レコードが表示されています。 - 269 が選択要素



【参考】

選択したポイントに固定値を代入する方法【基本操作】

<u>https://www.opengis.co.jp/htm/basic/populate selected.pdf</u> 既存レコードにデータを代入する方法【基本操作】

<u>https://www.opengis.co.jp/htm/basic/populate kihon.pdf</u> データベースレコードに値を代入する【テクニカルガイド】 <u>https://www.opengis.co.jp/techguidej/81DBpopulateRecords 201701 J.pdf</u>

ジオツールボックスのリージョンによる要素の選択

ポイントやポリゴンをリージョンの範囲で指定する方法です。

ジオツールボックスを起動しリージョンツールで選択範囲を描きます。



範囲が確定したら右クリックメニューで「要素を選択」



範囲内の要素が選択されます。図ではポリゴンですが、ポイントでも同様です。



10717 / 10717 レコードが表示されています。 - 201 が選択事

マニュアルで一つ一つ要素を選択する場合



上記ボタンがオンの状態で要素をクリックすると複数要素の選択ができます。

データ出典: 国土数値情報 用途地域データ

https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A29-v2_1.html